



脳卒中・認知症・骨粗鬆症から わが身を守って 老いてもすこやかな暮らしを！

単に長生きするのではなく元気で生き活きと暮らすことが、QOL^{※1}にとって重要であることは言うまでもありません。そのためには、要介護になる最大の原因である脳卒中、認知症、骨粗鬆症を予防することが重要です。

今回、大阪市浪速区のクリニックで診療されるかたわら、(社)日本脳卒中協会専務理事として脳卒中啓発活動をしておられる中山博文先生をお招きして、脳卒中・認知症・骨粗鬆症の予防方法についてのお話を伺います。

少子高齢化社会が進行する中、総合内科専門医、老年病専門医、脳卒中専門医としてプライマリ・ケア^{※2}に取り組んでおられる中山先生のお話から、大いに学びたいと思います。

皆さまからの質問にも答えていただきます。是非ご参加ください。

[^{※1} QOL ⇒ 生活の質 ^{※2} プライマリ・ケア ⇒ 身近にあって、何でも相談にのってくれる総合的な医療]

◆と き : 2012年 **3**月 **10**日(土) 13:30~15:45頃
(受付 13:00~)

◆ところ : ドーンセンター 4F 大会議室 ① 定員 72名 (申込順)

◆講 師 : 中山 博文さん (医師・中山クリニック 院長)
(日本内科学会認定総合内科専門医、日本老年医学会認定老年病専門医、日本脳卒中学会専門医、医学博士)

2001年開業の中山クリニック(無床診療所)では、慢性疾患の高齢患者を中心に、患者の暮らしまでを見届ける地域のかかりつけ医として、専用の作業療法室と常勤の作業療法士を配置し、通所と訪問のリハビリテーションに力を入れ、ハイリスク患者への対応にも工夫をこらしておられます。

◆参加費 : 一般 500円 会員 300円

★お申込み・お問合せは「高齢社会をよくする女性の会・大阪」 事務局まで
TEL/FAX : 06-6762-0550 e-mail : wabas-osaka@mbm.nifty.com

(裏面が申込用紙になっています)

主催 : 高齢社会をよくする女性の会・大阪

